25　　賢王の条件　　　　　　　　　　　敬語①　敬意の方向　尊敬語と謙譲語

昔、魏の文王、われは賢王なりと思ひて、臣下の中に、「朕、賢王なるや」と問ひ給ふに、仁佐といふ大臣、「君は賢王にてはおはせず」と申す。「いかなれば」とのたまへば、「天の与ふる位を受くるこそ賢とは申せ、威をもて位に居給ふ、これ賢王の儀にあらず」と言へり。伯父の王位をうち落として、かの后をとりて我が后とし給へアることを申しけるにこそ。さて怒りて座席を追ひ立てイらる。

次に郭課といふ大臣に、「朕は賢王なりや」と問ひ給へば、「賢王とこそ申さウめ」と申す。「何のゆゑ」とのたまへば、「Ａ賢王には必ずＢ賢臣生まる」と申しければ、この詞を感じて、仁佐召し返し、政正しくし、賢王の名を得たりと言へり。

【本文チェック】

①　ア～ウの助動詞の、文法的意味・文中での活用形を〔　〕に書きなさい。

ア〔　　　　　　・　　　　　形〕　イ〔　　　　　　・　　　　　形〕

ウ〔　　　　　　・　　　　　形〕

②傍線部の後に省略された言葉を、（　）に書きなさい。

（　　　　　　　　）

③二重傍線部Ａ・Ｂはここでは誰を指すか。本文中から抜き出し、【　】に書きなさい。

Ａ【　　　　　　】　Ｂ【　　　　　　】

【語彙力 ✚】

問１　次の語句の意味について、空欄を埋めよ。＊〔数字〕はノート本冊での本文の行数を表す。

１　朕〔１〕　　 （　　　　　　　）

２　〔８〕　（　　　　　　　　　　）

問２　次の傍線部の意味として最も適当なものを選べ。

１　を召して、ありさまくはしく問はせたまふ。（堤中納言物語）

ア　お召しになっ　　イ　お呼びになっ

ウ　お仕えなさっ　　エ　お仕えし

（　　　）

２　ゆゑある古き集の歌など、いかにぞやなどりでたまふに、（源氏物語）

ア　理由　　イ　由緒

ウ　趣　　　エ　評判

（　　　）

【文法力 ✚】

問３　次の傍線部の敬語の種類と敬意の対象を答えよ。

１　（後嵯峨院が）のにおほせて、水車を造らせられけり。（徒然草）

種類（　　　　　　）　敬意の対象（　　　　　　）

２　（源氏は）宮に御聞こえ給ふ。（源氏物語）

種類（　　　　　　）　敬意の対象（　　　　　　）

３　、（帝のいらっしゃる）よりまかで給ひけるを、（源氏物語）

種類（　　　　　　）　敬意の対象（　　　　　　）

問４　次の傍線部の敬語の種類は、Ｓ尊敬語、Ｋ謙譲語のいずれかを答えよ。

１　「うちうちに思ひ①給ふるさまを奏し②給へ」　（源氏物語）

①（　　　）　　②（　　　）

２　わが御車に乗せ①奉り給うて、みづからは、引き入れて②奉れり。（源氏物語）

①（　　　）　　②（　　　）

問５　次の傍線部を現代語訳せよ。

１　、このことを聞こしめして、　（十訓抄）

（　　　　　　　　　　　　　　　）

２　すでに主上御車に召されけるが、　（太平記）

（　　　　　　　　　　　　　　　）

３　御返り事書きて（中宮様に）参らせむとするに、（枕草子）

（　　　　　　　　　　　　　　　）

【探究】発展的に考えてみよう

問６　本文では、賢王たる資格として、賢臣を持っていることや臣下からの進言を受け入れる度量があることが述べられている。その他に考えられる賢王たる資格にはどのようなものがあるか挙げてみよう。

〔

〕

【解答】

【本文チェック】

①　ア＝完了・連体　イ＝尊敬・終止　ウ＝意志・已然

②　あれ（あらめ）

③　Ａ＝文王　Ｂ＝仁佐

問１　１＝私　２＝政治

問２　１＝イ　２＝イ

問３　１＝尊敬語・後嵯峨院　２＝謙譲語・宮　３＝尊敬語・大臣

問４　１　①＝Ｋ　②＝Ｓ

　　　２　①＝Ｋ　②＝Ｓ

問５　１＝お聞きになって　２＝お乗りになった

　　　３＝差し上げよう

問６　観点　漢文でも賢王たる資格をテーマにしたものは多い。己のことよりも民のことを一番に考えていること、適切に臣下を褒めたり罰を与えたりできることなどが挙げられる。

【現代語訳】

問２　１　子どもの召し使いをお呼びになって、様子を詳しくお聞きになる。

２　由緒ある古い歌集の歌などを、これはどうかなどと選び出しなさるのに、

問３　１　（後嵯峨院が）大井の土民におっしゃって、水車を造らせなさった。

２　（源氏は）宮にご挨拶を申し上げなさる。

３　大臣は、（帝のいらっしゃる）内裏から退出しなさったが、

問４　１　「内々に（私が）思い申し上げていることを天皇に申し上げてください」

２　（大臣は源氏を）自分の御車にお乗せ申し上げなさって、ご自身は、（車の奥のほうに）引き下がってお乗りになった。

問５　１　陽成院は、このことをお聞きになって、

２　すでに主上はお車にお乗りになったが、

３　お返事を書いて（中宮様に）差し上げようとするが、